

写真>>
安全講習 過去の実例から学ぶ
安全対策
から>>

裏磐梯発エコツーリズムの普及事業に向けて

福島県より「ふるさと雇用再生事業」の委託を受け、平成21年度より3年間裏磐梯からエコツーリズムの普及へ向けて県内へ情報を発信する「裏磐梯発エコツーリズム普及事業」を実施しています。

ばんだい たからびと

【磐梯の宝人】

裏磐梯のウワサの“達人”
今回の達人は、曾原にお住
まいの遊びの達人！

もくもく自然塾の親分

しみず ひでとし
「清水 秀俊」さんです。



清水さんというより村内
外では“もくさん”で知られ
ています。

「もくもく自然塾」の代表
でもあり、アウトドアの第
一人者で、「スノーフィール
ドの楽しみ方」などの著書
で裏磐梯を紹介してくれて
います。大自然と遊ぶ達人
は大きな声で「俺について
来い」というイメージがあ
りますが、実は繊細な心
を持ち、インドアの趣味も
多く、小さな自然にもやさ
しい人なのです。



目次

P.1

安全講習リスクマネジメント講座

守り狐勝鬨稲荷 御祈祷

P.2

ばんだいの宝 発見講座

エコツアーカフェ

のご案内

あの事故の検証・・・弁護士からの見解

12月12日(月)「安全講習 リスクマネジメント講座」を猪苗代町の学びいにて行いました。参加者30人。講師に弁護士としてご活躍の早川修氏をお招きし、午前中にばんだいの宝発見講座として安全講習を、午後からはエコツアーカフェとして、日頃の活動におけるヒヤリハット事例の対処法をお聞きました。観光産業に携わる方々が少なく残念でしたが、それぞれに中身の濃い時間を過ごしていただけたようです。

今回は弁護士さんからの視点で裁判にまで至ってしまったケースを、加害者側、被害者側の両面の立場で検証し、その場合の管理日報の記入法、健康チェックシートの活用法、傷害保険、賠償保険についてなど、何が必要で、どう行動しなければならないのかを具体的に解説いただきました。ツアーや講座等でお客をお連れする私たちが、日程や内容、下見状況を確認しておくのは当たり前の事。その上で常に最悪の場合を想定し対応する担当を決めておくことや、またその打合せの事実を記録する、と言うことが大事であるということに改めて認識させられました。また、現場において複数のガイドの見解の違いからサインを見逃してしまったという事例紹介もあり、一人ひとりの緊急対応のスキルの差が事故につながるという危険性も指摘されました。

お客を案内する・・・という意味においては誰でもが加害者になる危険性があり“おもてなし”というとき、お客をどう心地よくもてなすか、サービスに関していがかか・・・ということに目が向きがちですが、安全に対してどういう意識を持つかによっても“おもてなし”の内容が変わってくるのだ。との早川弁護士の言葉が特に印象的でした。

“守り狐” 勝鬨稲荷に祈りをささげて

11月9日(水)早稲沢の勝鬨稲荷にて守り狐商品の御祈祷を行いました。

熊倉の山本神官さんにご足労いただき、早稲沢区長さん始め、稲荷係さん、商工会さん、協会代表として副会長と理事等10人で御祈祷を捧げました。絵付け体験等で使う紙芝居やお札、新商品の千社札、狐のご神体、これから加工するキハダの原木も含めてきちんとお祓いし、自信を持って紹介できる商品へと生まれかわりました。おかげさまで、守り狐の絵付け体験は上々、来年度の展開に向けて弾みがついています。

御祈祷していただいた後は、ゆるりさんで直会(ナオライ)を行い、出席者の皆さんと共に“守り狐”と“北塩原村”の益々の繁栄をお祈りしました。



裏磐梯エコツーリズム協会

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村

大字松原字小野川原 1092-65

TEL 0241-23-7860

FAX 050-7541-2411

www.eco-urabandai.com



「ばんだいの
宝発見講座」

今年度よりカレッジの名前を新たに「ばんだいの宝発見講座」といたしました。皆さんと共に、磐梯の宝をたくさん発見していきたいと思えます。

この講座では、観光地としての魅力（自然・歴史・文化・人材）を掘り起こし、それを学び、守り、伝える活動を通し、質の高いサービス（おもてなし）の提供を可能にする事を目的とし、住民総ガイドを目指しています。

講座には、どなたでも参加できます。ぜひ、一緒に裏磐梯の宝を再発見・再認識いたしましょう！

※福島県ツーリズムガイドの地域講座に該当しています。3講座を受講の方には修了証を発行いたします。

源流域裏磐梯の水を守ろう！

「飲み残し
ゼロ運動」
展開中！

ペットボトルを半分飲んだまま、缶コーヒーを残したまま、日頃つい残してしまう、コップの中身を流してしまうと、きれいな水に戻すにはその数倍の水を必要とします。油に気を使うだけでなく、ふだんの飲み物にも気を使いたいですね…。

義援金 寄付

今年（5月～12月まで）の講座やツアーにご参加いただいた方々からお寄せいただいた義援金を福島民報新聞社に12/12猪苗代支局を通じて寄付いたしました。

金 30,311円

ありがとうございました。

ばんだいの “宝” 発見講座

裏磐梯エコツーリズムカレッジ 2011

2012 1 月

『裏磐梯の雪を楽しむ』

～スノーシューとウィンターランチ～

- 日 時／2012年1月24日（火）9時30分～14時00分
- 集 合／裏磐梯サイトステーション
- 講 師／徳田 智 氏（アウトドアスポーツクラブ バックス代表）
- 受講料／2000円（会員1500円） 昼食代・保険代含む
- 持ち物／飲み物、スキーウェア、手袋、帽子、靴（履きなれた防水性のトレッキングシューズか登山靴（雪用で長靴は不可）、※スパッツ、※ストック、※スノーシュー（※についてはレンタルも可。一式で1000円）

いよいよ、スノーシーズン到来！

「寒い寒い…」と背中を丸めておうちに閉じこもってないで、思い切って外に出かけてみませんか？スノーシュー履いて、ザックザックと雪を踏みしめて歩く心地よさ。小鳥たちの息吹や森に住む動物達の息遣い。澄んだ空気と青空と、まっ白な樹氷…。お腹がすいたらダッジオープンがあったか～い、雪上ランチ♪「雪って楽しいんだね～」って、きつご満足いただけます。

「さあ、雪の森へしゅっぽーっ！」



『エコツーカーフェ』

～震災復興の願いを込めて エコキャンドル作り～

- 日 時／2012年1月29日（日）9時00分～12時30分まで
- 会 場／猪苗代体験交流館 学びいな 調理室
- 会 費／500円（材料費、おやつ、飲み物代を含む）
- 持ち物／マイカップ、マイスプーンご持参下さい。

廃油を使ったエコキャンドルって知っていますか？使用済のてんぷら油を使って、クレヨンで色をつけ、香料を入れて作るキャンドルです。今回はオリジナルのキャンドルを作って、2月に行われる裏磐梯の雪まつり、エコナイトファンタジーで震災復興の祈りを込めてキャンドルに献灯します。（もちろん自宅でお使いいただいてもOKです）

3.11で失われた尊い命に…そして、今なお仮設住宅で過ごされている被災者の方々へ勇気と希望を灯していただくために…。ぜひ、お手伝い下さい。

<参加申込み>

必要事項をご記入の上、ファックス又はお電話にてお申し込みください。

裏磐梯エコツーリズム協会 ■ F A X : 050-7541-2411 ■ 電話 : 0241-23-7860

※締切りは各講座の前日です。準備等ございますので予めお申込み頂きます様、お願い致します。

参加申込書

※ご希望の講座にチェックをご記入ください

ふりがな 名 前	(S・H 年 月 日 歳)	申込み 講座	1/24 <input type="checkbox"/> スノーシュー
			<input type="checkbox"/> レンタル一式（靴 cm)
住所	〒		
電話	F A X		
E-mail	※ご記入いただきますと、次回からエコツアー通信をメールにてご案内いたします。		

※ご記入いただきました個人情報、当協会カレッジの案内に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。